

令和5年度第6回
嘉麻市の国民健康保険事業の運営に関する協議会

第2期データヘルス計画の評価及び第3期計画（案）について

令和6年2月22日

1. データヘルス計画の概要等について

データヘルス計画とは

健診・医療・介護のデータ(KDBシステム)を活用し、被保険者の健康課題を明確にした上で、各医療保険者が作成する保健事業実施計画

①計画の概要

糖尿病をはじめとする予防可能な生活習慣病の発症及び重症化予防に努めることで、被保険者の健康づくりの支援を行い、その結果、医療費適正化による嘉麻市国保の財政安定化を図るもの

②計画の期間

★第3期 R6(2024年度)～R11(2030年度)6年間

※第1期 H28(2016年度)～H29(2017年度)

※第2期 H30(2018年度)～R5(2023年度)

③評価指標の標準化

第3期計画では、すべての都道府県で設定することが望ましい指標が示された
効果:事業の進捗や成果を他市町村との比較が可能になり、課題抽出や事業改善につながる

2. 第2期計画の評価について

P23:図表35

【表1】 第2期計画目標の達成状況一覧

	達成すべき目的	課題を解決するための目標	実績		
			初年度 H30	中間評価 R2	最終評価 R5
			(H30)	(R2)	(R4)
中長期目標	脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	①データヘルス計画の対象疾患が医療費に占める割合の減少	20.44%	19.21%	17.77%
		②新規透析導入者の平均年齢の高齢化または維持	60.6歳	62.2歳	60.0歳
短期目標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	③健診受診者のHbA1c7.0以上者の減少	6.5%	6.7%	6.2%
		④メタボリックシンドローム該当者の減少	20.2%	16.6%	18.9%
		⑤重症化予防対象者の減少	35.3%	40.7%	40.4%
		⑥特定健診未受診者の減少	—	64.4%	62.8%

【表2】 中長期目標：データヘルス計画の対象疾患が医療費に占める割合の減少

国 県	H30年度	総医療費	一人あたり 医療費 ④	中長期目標疾患			短期目標疾患			(中長期・短期) 目標疾患医療費計 ①		新生物	精神 疾患 ⑤	筋・ 骨疾患	
				腎		脳	心	糖尿病 ③	高血圧	脂質 異常症	①				
				② 慢性腎不全		脳梗塞	狭心症								
				(透析有)	(透析無)	脳出血	心筋梗塞								
国	H30年度	--	25,437	4.42%	0.31%	2.15%	1.81%	5.40%	3.78%	2.63%	--	20.51%	15.28%	8.10%	8.77%
県	H30年度	--	26,952	2.66%	0.32%	2.30%	1.80%	4.91%	3.73%	2.83%	--	18.56%	15.14%	10.07%	9.10%
嘉麻市	H30年度	37億1488万円	30,241	4.88%	0.30%	1.92%	1.41%	5.41%	3.91%	2.60%	7億5932万円	20.44%	13.72%	9.88%	8.12%
	R1年度	36億3851万円	30,901	4.61%	0.38%	1.48%	1.27%	5.75%	3.83%	2.49%	7億2,091万円	19.81%	15.65%	9.67%	7.90%
	R2年度	35億7481万円	31,196	3.87%	0.37%	2.19%	0.79%	5.65%	3.92%	2.42%	6億8,679万円	19.21%	16.49%	10.20%	8.72%
	R3年度	35億1618万円	31,249	3.88%	0.26%	1.97%	1.01%	5.72%	3.94%	2.34%	6億7,236万円	19.12%	14.69%	9.74%	8.01%
	R4年度	34億6735万円	32,152	2.94%	0.20%	1.99%	1.11%	5.68%	3.71%	2.13%	6億1,597万円	17.77%	14.12%	9.90%	8.99%
国	R4年度	--	29,043	4.38%	0.29%	2.07%	1.46%	5.45%	3.06%	2.11%	--	18.82%	16.77%	7.88%	8.71%
県	R4年度	--	29,326	2.46%	0.29%	2.06%	1.37%	5.09%	3.20%	2.35%	--	16.38%	16.72%	9.43%	8.98%

- ①目標疾患医療費は、H30年度より年々減少
- ②慢性腎不全（透析有）は、H30年度より年々減少しているが、他の重症化疾患（脳血管疾患・心疾患）に比べ総医療費に占める割合は高い
- ③糖尿病の医療費は、H30年度に比べ増加⇒②は減少していることから、糖尿病は治療しているが、透析にまで至っていないため、重症化予防につながっている
- ④一人あたり医療費は増加⇒⑤新生物、精神疾患、筋・骨疾患で増加

【表3】 中長期目標：新規透析導入者の平均年齢の高齢者化または維持

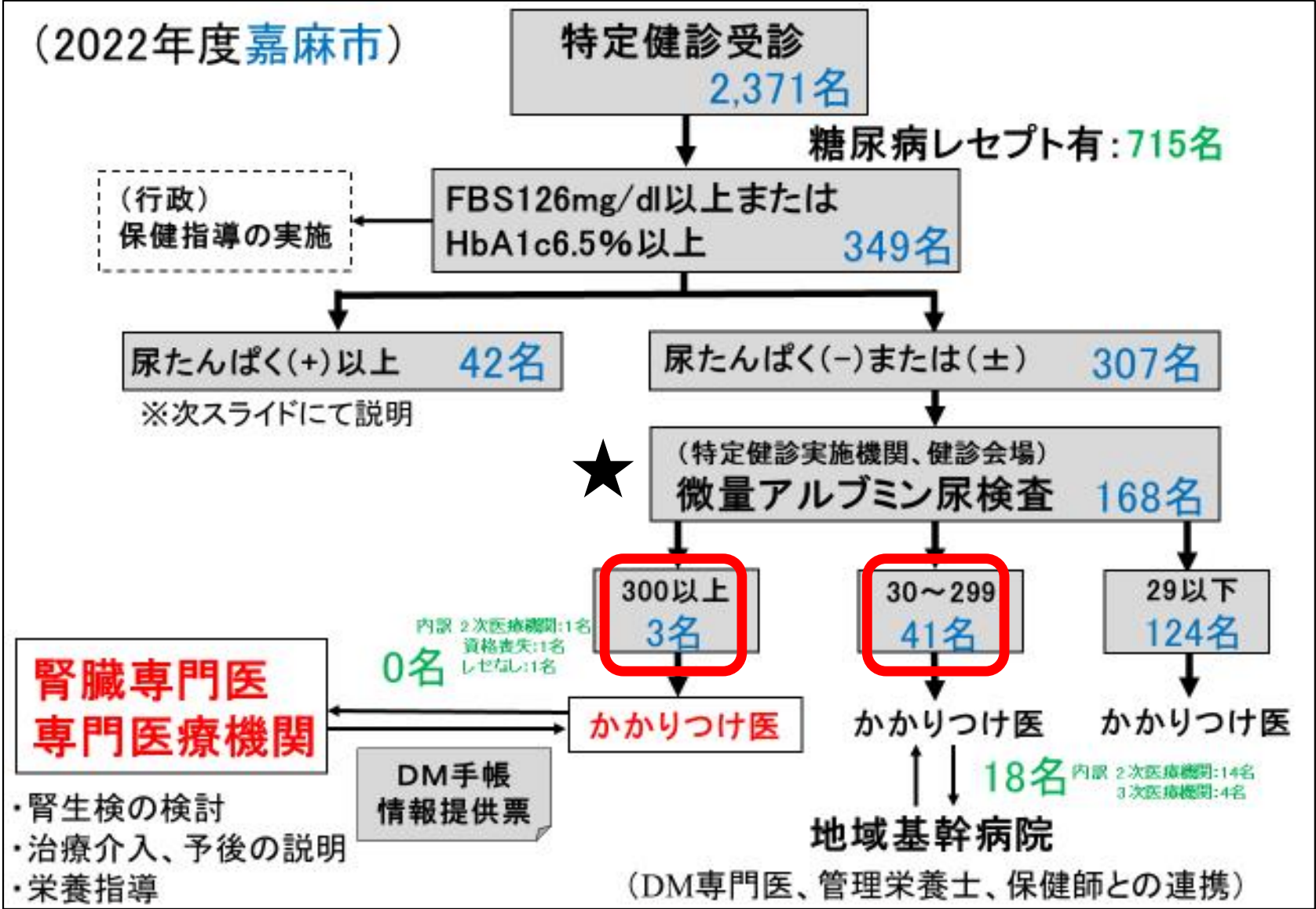
P16:図表20

透析患者数全体		2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)
全 体	透析患者	54.3歳	56.0歳	54.4歳	58.0歳	52.5歳
	糖尿病あり	54.4歳	56.2歳	56.7歳	54.3歳	56.9歳
	糖尿病なし	54.1歳	55.8歳	53.7歳	60.0歳	48.4歳
新 規 導 入	新規透析患者	61.0歳	67.6歳	62.4歳	70.2歳	60.0歳
	糖尿病あり	60.6歳	67.6歳	62.2歳	72.0歳	60.0歳
	糖尿病なし	63.0歳	-	62.8歳	69.0歳	—
	新規透析患者に 占める加入期間 5年以上の割合	33.3%	60.0%	60.0%	60.0%	100.0%



○新規透析導入者は、年間以下であるため、年度によっても平均年齢は大きく変わるが、平成30年度と比較すると令和4年度は60.0歳とほぼ維持できている。

【表4】 微量アルブミン尿検査評価表



○微量アルブミン尿検査：糖尿病の合併症の一つの、糖尿病性腎症は、特定健診項目である尿蛋白が確認された時には、すでに腎機能が低下し、透析に至るリスクが高い状況である。尿蛋白が出現する前に、微量アルブミン尿検査を実施することで、早期介入早期治療が期待される。

【表5】 第2期計画目標の達成状況一覧

P23:図表35

	達成すべき目的	課題を解決するための目標	実績			達成状況
			初年度 H30	中間評価 R2	最終評価 R5	
			(H30)	(R2)	(R4)	
中長期目標	脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	①データヘルス計画の対象疾患が医療費に占める割合の減少	20.44%	19.21%	17.77%	達成
		②新規透析導入者の平均年齢の高齢化または維持	60.6歳	62.2歳	60.0歳	達成
短期目標	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	③健診受診者のHbA1c7.0以上者の減少	6.5%	6.7%	6.2%	達成
		④メタボリックシンドローム該当者の減少	20.2%	16.6%	18.9%	達成
		⑤重症化予防対象者の減少	35.3%	40.7%	40.4%	未達成
		⑥特定健診未受診者の減少	—	64.4%	62.8%	達成

○目標達成の要因

飯塚医師会をはじめ、保健所や飯塚市や桂川町との連携した、微量アルブミン尿検査の実施等の重症化予防の取り組みや、個別保健指導の成果が考えられる。

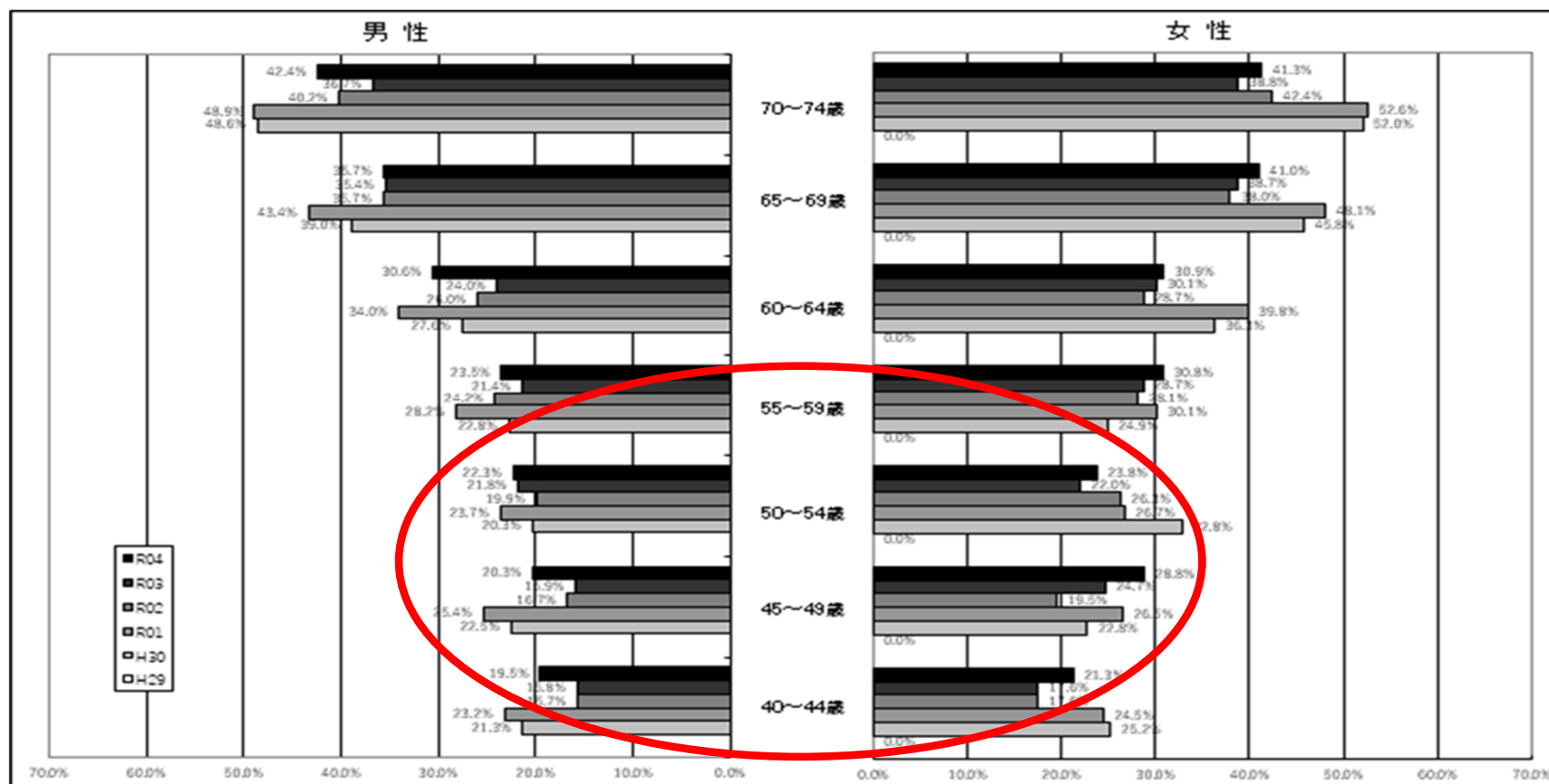
【表6】 特定健診・特定保健指導の推移

		H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度 目標値
特定健診	受診者数	2,771	2,860	2,316	2,181	2,247	健診受診率 60%
	受診率	41.2%	★44.1%	35.6%	34.4%	37.6%	
特定保健 指導	該当者数	355	377	284	246	243	特定保健指 導実施率 60%
	割合	12.8%	13.2%	12.3%	11.3%	10.8%	
	実施者数	288	273	176	137	168	
	実施率	81.1%	72.4%	62.0%	55.7%	69.1%	

○未受診者の特性に合わせた通知や訪問、夜間を含めた電話勧奨を実施。
 ⇒R元年度には44.1%まで伸びたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降は受診率が低迷しており、国が設定している目標値に達成できていない。

【表7】年代別特定健診受診率の推移

P20:図表30

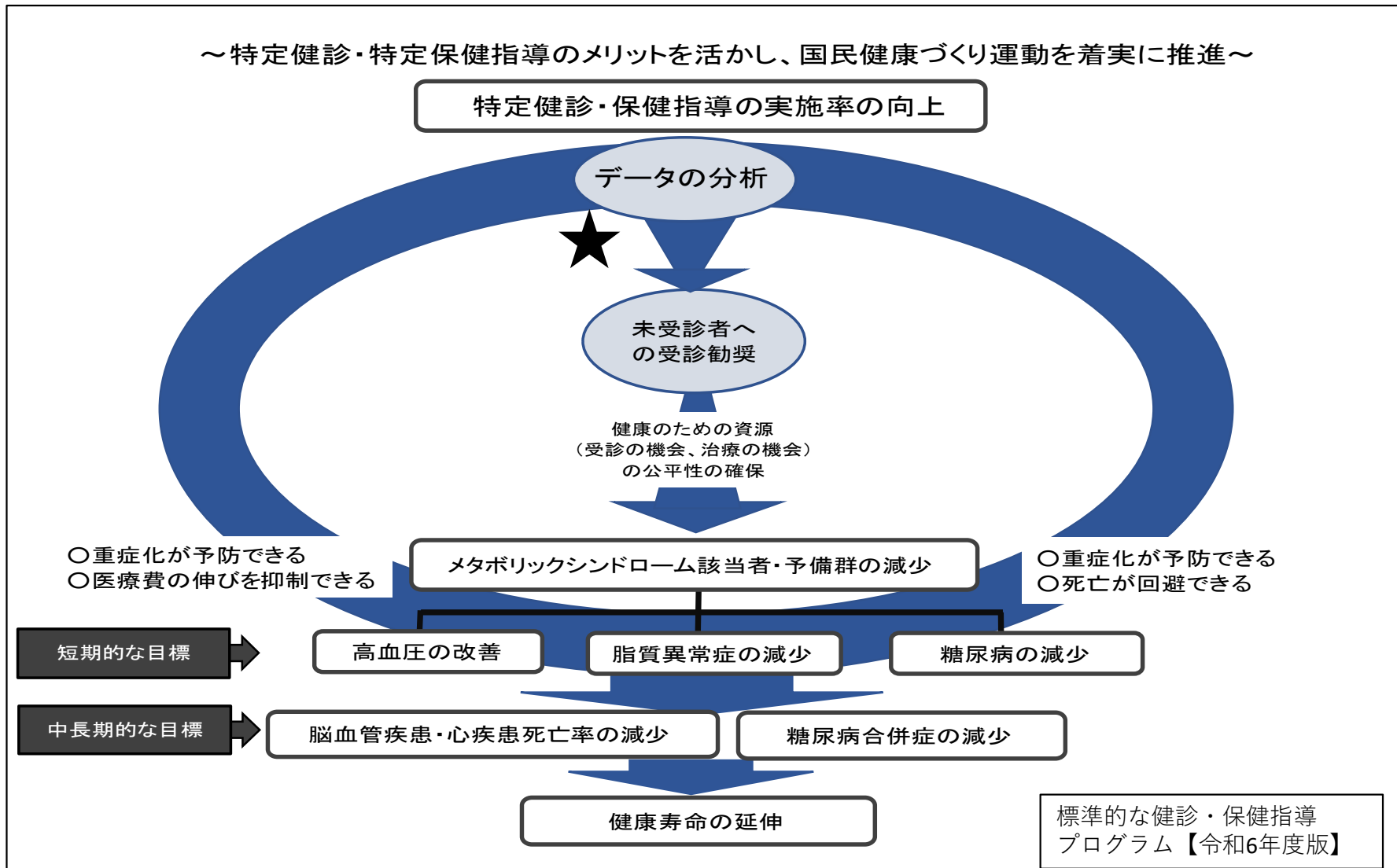


- これまで早期からの生活習慣病対策を目的に40歳未満の若年者向けの健診も実施してきたが、40~50代は特に低い状況が続いている。
- 生活習慣病は自覚症状がないため、健診の機会を提供し、受診してもらうことで、生活習慣病の発症や重症化を予防し、結果として医療費の適正化や医療費の伸びの抑制にも繋がる。
- 特定健診の受診率向上は、引き続き重要な取り組むべき課題。

3. 第3期計画について

P4:図表2

【表8】 特定健診・特定保健指導と国民健康づくり運動



【表9】 第3期計画目標管理一覧

P34:図表49

☆1～3 地域の実情に応じて設定する指標
 ★1～4 すべての都道府県で設定することが望ましい指標

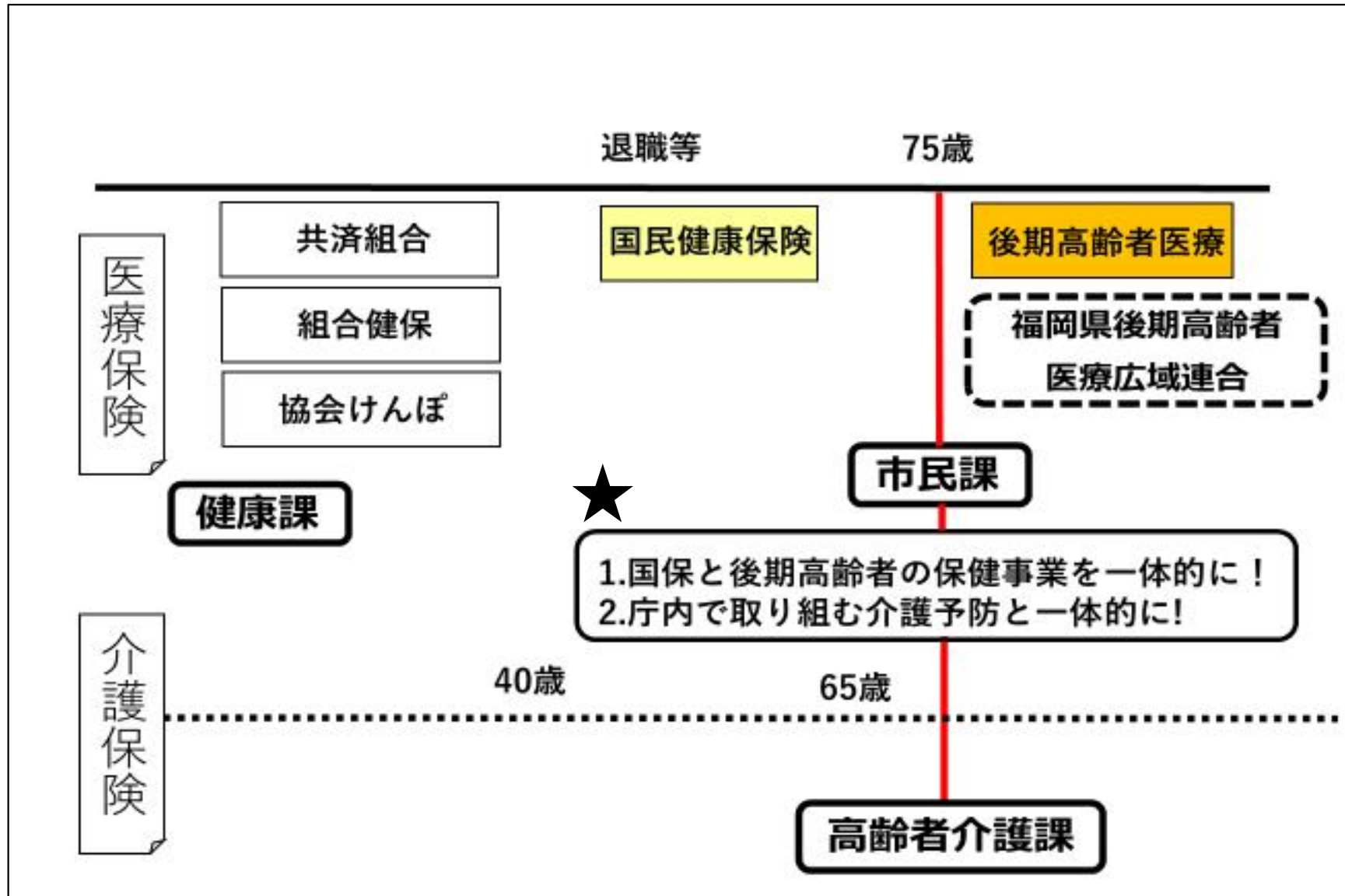
関連計画			達成すべき目的	課題を解決するための目標	実績			データの把握方法 (活用データ年度)
					初期値 R6 (R4)	中間評価 R8 (R7)	最終評価 R11 (R10)	
データヘルス計画	中長期目標	アウトカム指標	脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制	☆1 データヘルス計画の対象疾患が医療費に占める割合の減少	17.77%	16.00%	14.50%	KDBシステム
				☆2 新規透析導入者の平均年齢の高齢化または維持	60.0歳	62.5歳	65.0歳	
	短期目標	アウトプット	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	☆3 メタボリックシンドローム該当者の減少率	18.9%	20.0%	22.0%	法定報告値
				★1 健診受診者のHbA1C8.0%(NGSP値)以上の者の割合の減少	1.6%	1.4%	1.2%	KDBシステム
				★2 特定健診受診率60%以上※1	37.6%	50.0%	60%以上	法定報告値
	★3 特定保健指導実施率60%以上※2	69.1%	60%以上	60%以上				
	★4 特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率※3	20.0%	22.5%	25.0%				

※1・2福岡県医療費適正化計画(第4期)目標値:市町村国保60%以上に合わせて設定

※3分母のうち、今年度は特定保健指導の対象者ではなくなった者の数/昨年度の特定保健指導の利用

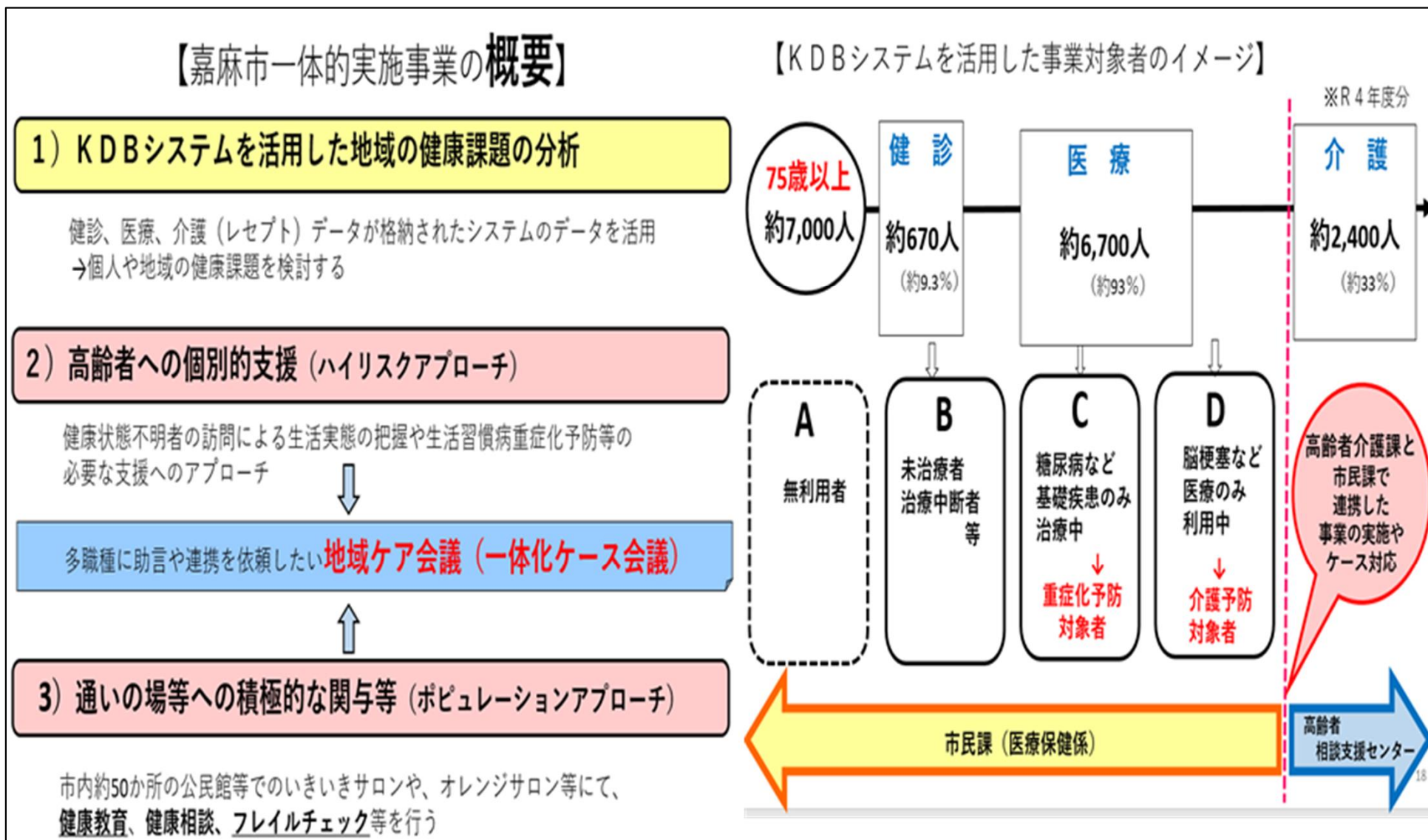
4. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について

【表10】



【表11】

P52:図表63



5. 発症予防の取り組みについて

【表12】

糖尿病（耐糖能異常）の問題を解決するためにライフサイクルで考える（対象者と組織）

発症予防 重症化予防

根拠法 6条 健康増進事業実施者	健康増進法														
	母子保健法			児童福祉法		学校保健安全法			労働安全衛生法 (学校職員は学校保健安全法)		高齢者の医療の確保に関する法律 (介護保険)				
★年代	妊婦 (胎児期)		産婦	0歳～5歳			6歳～14歳		15～18歳	～29歳	30歳～39歳	40歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	
健康診査 (根拠法)	妊婦健康診査 (13条)		産婦健診 (13条)	乳幼児健康診査 (第12・13条)			保育所・幼稚園健康診査		就学時健診 (11・12条)	児童・生徒の定期健康診断 (第1・13・14条)		定期健康診断 (第66条)	特定健康診査 (第18・20・21条)		後期高齢者健康診査 (第125条)
	妊娠前	妊娠中	産後1年以内	乳児	1.6歳児	3歳児	保育園児 / 幼稚園児	小学校	中学校	高等学校	労働安全衛生規則 (第13・44条)	★			
医療保険の種類	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>← 国保のデータヘルス計画においてもライフサイクルにおける予防の視点</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;"> <p>★</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>→ 市民課（国保保健事業・一体的）</p> </div> </div>														
国保	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; width: 30%;">子育て支援課</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; width: 30%;">健康課</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; width: 30%;">高齢者介護課</div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">人権・同和対策課</p>														
その他															
生保															

○健康課や子育て支援課とシステムの活用等の連携をしながら、妊娠糖尿病の方を確実に特定健診や若年健診に繋げ、糖尿病の発症予防に努める。